

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 16 日

福岡県知事 殿

提出者

住所 福岡県筑後市  
野町200番地

氏名 株式会社DNPテクノパック筑後工場  
[Redacted]

電話番号 0942-53-3711

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

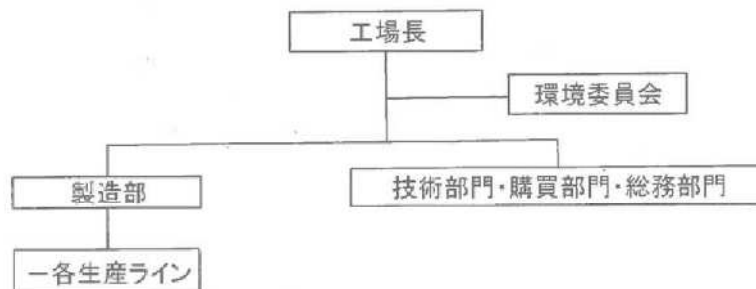
事業場の名称	株式会社DNPテクノパック筑後工場
事業場の所在地	福岡県筑後市野町200番地
計画期間	令和7年4月1日 から 令和8年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	E. 製造業												
② 事業の規模	—												
③ 従業員数	420名												
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<table border="0"> <tr> <td>【発生源】</td> <td>【廃棄物】</td> <td>【処分・処理】</td> </tr> <tr> <td>印刷工程</td> <td>廃プラ</td> <td>&lt;自社焼却&gt;廃プラ・紙くず(熱回収)</td> </tr> <tr> <td>加工工程</td> <td>廃油</td> <td>&lt;委託処理&gt;焼成・焼却(セメント原料)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>紙くず他</td> <td>RPF他(再生利用)</td> </tr> </table>	【発生源】	【廃棄物】	【処分・処理】	印刷工程	廃プラ	<自社焼却>廃プラ・紙くず(熱回収)	加工工程	廃油	<委託処理>焼成・焼却(セメント原料)		紙くず他	RPF他(再生利用)
【発生源】	【廃棄物】	【処分・処理】											
印刷工程	廃プラ	<自社焼却>廃プラ・紙くず(熱回収)											
加工工程	廃油	<委託処理>焼成・焼却(セメント原料)											
	紙くず他	RPF他(再生利用)											

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	〃	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
排出量	t	t	
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	〃	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
排出量	t	t	
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別する目的、処理方法等を明確にした上で、種類毎に保管場所を設置し分別の徹底を図っている。
	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

	②計画	同上
--	-----	----

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

--	--	--	--

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和 6年度）実績】			
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず他	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	1,060 t	209	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	972 t	191	t
産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t		t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t		t
産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t		t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t		t
産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t		t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t		t
産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t		t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t		t
産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t		t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t		t
(これまで実施した取組) 分別を徹底し、再資源化が困難なものについて中間処理を実施。 焼却により発生する熱エネルギーを工場内で利用。			
【目標】			
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず他	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	1,049 t	207	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	962 t	189	t
産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t		t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t		t
産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t		t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t		t
産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t		t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t		t
産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t		t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t		t
(今後実施する予定の取組)			

①現状

②計画

		同上	
--	--	----	--

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
(今後実施する予定の取組)			

--	--	--	--

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

		【前年度 ( 6年度) 実績】		
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
①現状	全 処 理 委 託 量	698	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	125	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	574	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0	t	t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類			
	全 処 理 委 託 量		t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量		t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量		t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量		t	t
(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類		別紙のとおり	
	全 処 理 委 託 量	691	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	123	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	568	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0	t	t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類			
	全 処 理 委 託 量		t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量		t	t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量		t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量		t	t	
(今後実施する予定の取組)				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

①現状	【前年度 ( 6年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への委託量	t	t
	再生利用業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への委託量	t	t
	再生利用業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	②計画	【目標】	
産業廃棄物の種類			
全 処 理 委 託 量		0	0
優良認定処理業者への委託量		t	t
再生利用業者への委託量		t	t
認定熱回収業者への委託量		t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		t	t
産業廃棄物の種類		0	0
全 処 理 委 託 量		t	t
優良認定処理業者への委託量		t	t
再生利用業者への委託量		t	t
認定熱回収業者への委託量		t	t

		認定燃出業者以外の燃出を行つ業者への の 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 3枚目 (9品目目から12品目目)

		【前年度 ( 6年度) 実績】			
①現状	産業廃棄物の種類				
	全	処理委託量	t	t	
	優良認定処理業者へ	処理委託量の	t	t	
	再生利用業者へ	処理委託量の	t	t	
	認定熱回収業者へ	処理委託量の	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ	処理委託量の	t	t	
	産業廃棄物の種類				
	全	処理委託量	t	t	
	優良認定処理業者へ	処理委託量の	t	t	
	再生利用業者へ	処理委託量の	t	t	
	認定熱回収業者へ	処理委託量の	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ	処理委託量の	t	t	
	(これまでに実施した取組)				
	②計画	【目標】			
産業廃棄物の種類			0	0	
全		処理委託量	t	t	
優良認定処理業者へ		処理委託量の	t	t	
再生利用業者へ		処理委託量の	t	t	
認定熱回収業者へ		処理委託量の	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ		処理委託量の	t	t	
産業廃棄物の種類			0	0	
全		処理委託量	t	t	
優良認定処理業者へ		処理委託量の	t	t	
再生利用業者へ		処理委託量の	t	t	
認定熱回収業者へ		処理委託量の	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ		処理委託量の	t	t	
(今後実施する予定の取組)					



【別紙】

1. 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度(令和6年度)実績】									
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	汚泥	木くず	ガラスくず	金属くず	廃油	排出量	排出量
排出量	1636.8t	211.4t	9.6t	2.3t	0.0t	1.1t	0.0		
①現状	(これまでに実施した取組) 再資源化推進 歩留り改善 用紙サイズの最適発注による端材発生の抑制 溶剤回収装置の利用促進								

【目標】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	汚泥	木くず	ガラスくず	金属くず	廃油	排出量	排出量
排出量	1620.4t	209.3t	9.5t	2.2t	0.0t	1.1t	0.0t		
②計画	(今後実施する予定の取組) 同上								

2. 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和6年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	汚泥	木くず	もえがら	ばいじん	ガラスくず	金属くず	廃油
全処理委託量	577.1t	2.7t	9.6t	2.3t	57.4t	48.1t	0.00	1.10	0.00
優良認定処理業者への委託処理量	3.4t	2.7t	9.6t	2.3t	57.4t	48.1t	0.00	1.10	0.00

①現状	再生処理業者への委託処理量	573.7t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
<p>(これまでに実施した取組)</p> <p>社会的に信頼性が高く処理方法、処理能力等に問題がなくなかつ、ゼロエミ対応が可能である業者を選定し、産業廃棄物処理委託契約を締結。</p> <p>定期的に処分場パトロールを実施。</p>												

【目標】

②計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	汚泥	木くず	もえがら	ばいじん	ガラスくず	金属くず	廃油
	全処理委託量	571.3t	2.7t	9.5t	2.2t	56.8t	47.7t	0.0t	1.1t	0.0t
	優良認定処理業者への委託処理量	3.3t	2.7t	9.5t	2.2t	56.8t	47.7t	0.0t	1.1t	0.0t
再生処理業者への委託処理量	567.9t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
認定熱回収業者への処理委託量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t	0.0t

(今後実施する予定の取組)

これまでの取り組みに加え、資源循環化の処理方法への変更を検討する。